

経営理念	ひびきあい高めあう幼稚園
------	--------------

2 経営目標・評価目標・評価・達成状況

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目（指標）	評価	経営目標の達成状況
健康な心と体	・健康な心と体を育成する。	・基本的生活習慣の定着を図る。 ・食育活動の充実を図る。 ・体力づくりを推進する。	・生活カレンダーへ記入してもらい、家庭との連携を図る。	・生活習慣が身に付いてきたと評価する保護者が 100%	C	・早寝早起きは、年末年始や保護者の都合で、できない日も多かった。保護者の協力を得る。 ・家庭でのくつ揃えが課題である。 ・小学生と鬼ごっこや転がしドッジボール、風揚げなどを楽しんでいる。同年齢で行うルールのある集団遊びができにくい環境の為、他園との交流で行っている。
			・給食を通して、食へ興味がもてるようにする。	・給食を喜んで、何でも食べる園児が 100%	B	
			・体育的な遊びに挑戦できるような環境作りをする。	・体育的な遊びを進んでしようとする園児が 100%	B	
人とのかかわる力	・人とのかかわる力を育成する。	・幼小中連携活動の充実を図る。 ・他園との交流の充実を図る。 ・地域との交流・子育て支援活動の充実を図る。	・幼小中連携活動を学期に 2 回以上行い、事前事後の連携を行う。	・幼小中連携活動の交流活動が充実したと評価する保護者が 100%	A	・1 年生の担任と連携を重点的にを行い、生活科や図工の授業に参加したり、園行事に参加してもらったりして、交流を深めている。 合同給食、表現集会、芋掘り・芋パーティー、学習発表会、クリスマス会、新春茶会など、幼小中連携をしている。 ・他園との連携では、教師間の事前事後の連携を行うことで、交流を楽しむことができている。同年齢でのルールのある集団遊びの体験ができている。 ・未就園児の園庭開放を、月 2 ～ 3 回、園行事や絵本貸出日に行い、喜んで参加し就園への期待へ繋げている。
			・他園との交流を行い、交流内容を連携する。	・他園との交流活動が充実したと評価する保護者が 100%	A	
			・地域との交流・子育て支援活動を毎月 1 回以上行う。	・地域との交流・子育て支援活動の参加率 100%	A	
豊かな感性や表現力	・豊かな感性や表現力を育成する。	・豊かな体験活動の充実を図る。 ・絵本に親しむ活動の充実を図る。 ・ことば育ての充実を図る。	・季節感あふれる豊かな体験ができるような環境構成・保育を行う。	・幼稚園が楽しいと感じている園児が 100%	A	・地域の自然物（木の実や落ち葉など）を使った製作遊びや、氷や雪などを使った遊びを楽しむことができた。 ・読み聞かせの時に参加してもらい、保護者自身も絵本を楽しめる場を設けた。 ・園児が 2 名となり、思いの違いからぶつかり合いが起るようになった。ぶつかり合いを大切に取り上げ、相手の思いを聞いたり、自分の思いを言葉で表現したりして、折り合いをつける力を育てていく。
			・絵本の貸出しを月 2 回行い、わくわくノートへ記入してもらう。	・わくわくノートへの記入している保護者が 100%	A	
			・自分の思いを表現したり、相手の話を聞いたりする場を設定する。	・自分の思いを言葉で表現できる園児が 100%	B	

3 改善の方向

- ・早寝早起きが定着できるように、具体的に話し合いながら連携を深め、家庭での実践に繋がるようにする。
- ・他園や小学校との連携では、教師間の事前事後の連携を充実させ、ねらいを明確にし、子供が期待感を持って交流できるように教材研究を行い、滑らかな接続となるようにする。
- ・様々な交流や連携の場を通して、人とのかかわる心地良さや楽しさが感じられるようにし、相手の話を聞いたり、思いを受け止めたり、自分の考えや思いを伝える場を設ける。
- ・運動遊びへの意欲が高まる環境を整え、様々な動きに挑戦できるようにする。また、頑張ったらできたという達成感や自信を様々な運動遊びへの意欲につなげていく。